

# 目 次

## Y 11.4 kV 配電方式

分科会組織	( 1 )
緒言	( 3 )
第1章 11.4 kV 昇圧の必要性	( 3 )
第2章 昇圧方式の概要	( 7 )
第3章 故障解析	( 9 )
3-1 故障解析の条件	( 9 )
3-2 単一接 地系	( 10 )
3-3 多重接 地系	( 21 )
第4章 使用機器の絶縁協調	( 47 )
4-1 11.4 kV 系内部異常電圧	( 47 )
4-2 避雷器	( 50 )
4-3 碍子	( 52 )
第5章 試験電圧値	( 53 )
5-1 商用周波絶縁耐力試験電圧値	( 53 )
5-2 試験電圧検討の諸要素	( 53 )
5-3 有効接地系の試験電圧	( 54 )
5-4 非有効接地系の試験電圧	( 55 )
5-5 工規およびJECとの関連	( 56 )
第6章 故障保護継電方式	( 57 )
6-1 単一接式方式の保護継電方式	( 57 )
6-2 多重接地方式の保護継電方式	( 60 )
第7章 電磁誘導	( 64 )
7-1 電磁誘導障害の種類	( 64 )
7-2 中性点接地配電線よりの誘導電圧予測基本式	( 64 )
7-3 有限長線路からの相互インピーダンス	( 65 )
7-4 共通中性線多重接地方式配電線よりの電磁誘導予測	( 66 )
7-5 誘導雑音の原因と雑音電圧の評価	( 68 )
第8章 11.4 kV 昇圧方式の適用	( 69 )
第9章 総括	( 72 )
結言	( 73 )
付録I 6.6/11.4 kV 配電の実施例	( 74 )
付録II Y 5.7kV 系統の故障抵抗の分布	( 111 )
付録III 電線の特性試験	( 112 )
付録IV 11.4 kV 三相四線式配電に関する技術基準	( 118 )
提出資料一覧表	( 120 )
電気協同研究会の動き	( 128 )
電気協同研究会昭和39年度事業並に事業報告	( 133 )
電気協同研究会概要	( 136 )